

元気でカモちゃん

ゴマフアザラシ「カモちゃん」の行動記録と写真集

2004年 3月 9日～ 4月15日 ・ 2005年 1月16日～ 5月 4日

2004年3月9日(火)午前8:30頃、東条海岸(千葉県鴨川市)の波打ち際に、ゴマフアザラシの幼獣(年齢約1歳)が現れ「カモちゃん」とよばれ人気者になりました。しかし、38日目の4月15日、換毛が終わると同時に旅立ってしました。

それから8ヶ月後の2005年1月16日、同じ個体である「カモちゃん」が再び鴨川の海岸へ戻って来ました。そして今度はたつぷりと109日間、そして、5月4日22時44分を最後に姿が見えなくなりました。

どこで過ごしているのでしょうか、来年の換毛期には再度、鴨川の海岸へ帰ってくるのでしょうか。カモちゃんがひとまわり成長し、再度、鴨川へやって来る事を期待しながら、カモちゃんの行動の記録をまとめてみました。

2005年5月 藤田 智明



2004年 3月9日 <千葉・鴨川へゴマフアザラシ・カモちゃん現れる>

荒川ではアゴヒゲアザラシの「タマちゃん」が、お気に入りのボート「グレースⅡ号」のデッキへ乗れなくなって、鴨川と呼ばれる河川が荒川の本流と合流した場所にある砂地を休息場所にしていました。タマちゃんにとっては砂地はいごごちが悪そうで、休息が出来ているんだろうかと心配されている時でした。

当初、千葉の鴨川に現れたのは「アゴヒゲアザラシ」だと報道されました。そして、砂浜を駆け回っています。タマちゃんは砂地を苦手をしているのに、これは、鴨川まで確かめに行かなければと鴨川へ向かい、**3月16日、初めてカモちゃん**と対面する事ができました。



鴨川に到着して30分で、カモちゃんも登場してくれました。＼(^O^)/
午前中は波打ち際を行ったり来たりと泳ぐだけで、砂浜での姿を見る事が出来ませんでした。タマちゃんと比べて、顔がキツネ顔、ヒゲの数が極端に少ないなどの特徴から、アゴヒゲアザラシでは無いな、との印象を強く持ちました。(午後は荒川へ行きタマちゃんと対面)

<2004年3月25日>



カモちゃんが鴨川の東条海岸へやって来て17日目、カモちゃんはすっかり砂浜の主になっていました。

カモちゃんの可愛いしぐさがテレビなどでも紹介され、すっかり人気者です。見物人も後を絶ちません。見物人がカモちゃんを取り囲んでしまう場面も見られました。

カモちゃんは逃げる事もしないで、しっかりと自分の場所を主張しています。

←カモちゃんは休息場所に人が入ってくるので怒っています。



近づきすぎると牙をむいて威嚇し、飛びかかってきます。小さい体で必死でした。





↑ 男の子の証拠（お腹に2ヶの穴が見えます。上がおへそ、下が大切な物をしまっている穴です。）

砂浜を駆け回ったり、砂に体をこすりつけたり、波打ち際でゴロゴロしたり、砂浜がご機嫌な様子です。



＜カモちゃんの食事＞ この日カモちゃんの食事が確認できました＼(^O^)/なんと、シタビラメです。



タマちゃんとグルメ競争？

3月16日のタマちゃん↓



<2004年4月3日> 朝 4 時半に横浜を出発、6 時鴨川到着。カモちゃんは今夜から砂浜にいたようです。見物人 2 ～ 3 人。朝日をあびて気持ちよさそうです。しかし、よく見ると口のワキに出来たばかりのような鋭い切り傷が。ほとんど気にしている様子はありません。

今日が換毛のピークの様です。時間ごとに古い毛が抜け落ち、3 時間の見ている間にも見違えるように綺麗なごま模様が鮮明になっていきました。

砂浜で遊んでいる小さい子供が棒きれをつかむと、学習経験があるのか、危険予測能力があるのか、カモちゃんとは関係ない動きなのに反応して、海に慌てて飛び込むのが 2 回ありました。



<4月12日>

暑い位の陽気、お昼頃到着したのですが少ししてカモちゃん登場！動きがすごい機敏でびっくりしました＼(・o・)/！夕方まで海に入ったり上陸したりを繰り返していました。

近づく人も鳥もおらず、カモちゃんは終止リラックスしていたように見えました♪昨日のカモちゃんは波打ち際で、波に身をゆだねゴロゴロ体を回転させて遊んでいました！相当面白いらしく、何度も、長い時間やっていたので、その様子しか見ていないおじさんが「泳ぐ力がないのか・・・」と

つぶやき、去って行ってしまいました。カモちゃん！！誤解されてます＼(；▽°)/☆！！

すぐく元気に跳ね回ってました。(Sさんレポート)

**<4月12日、この日は荒川のタマちゃんが旅立った日でもありました。
この3日後、4月15日に換毛を終えたカモちゃんも旅立つ事となりました。>**

<カモちゃん再登場、2005年1月16日>



(1月16日FNNニュースより)

「鴨川へゴマフアザラシが」ニュースが飛び込んできました。

「今年は北極の氷が少なくなっているので、第2のタマちゃん・カモちゃんがやって来るカモね」と、見守る会の例会で話題になったばかりでした。それにしても、こんなに早くやって来るとは。

昨年4月のカモちゃん（右）と首筋から肩にかけての模様が同じです。

鴨川の舌平目の味が忘れられずに、今年も鴨川で換毛期を迎えるために、戻って来たんでしょうね。



<2005年、私の初カモちゃん・1月20日>

6時40分に鴨川に着きました。海岸に着くと遠くの方に、黒い点と10人位の見物人、「あっ！カモちゃんがいる」と思った瞬間、海に入ってしまった。

それから待つこと5時間、11時40分、波打ち際に沿ってカモちゃんがやってきました。しかし、いつもの上陸場所に来るとUターン。少しサーファーに混じって泳ぐシーンもありましたが、そのまま遠ざかって消えてしまいました。その間の時間は30分。

またそれから、待つこと4時間、今度は波が強くカモちゃんが砂浜に打ち上げられた格好で、慌てて海に帰ろうとします。そうすると又、強い波が来て押し戻される。必死に海に帰って消えてしまいました。その間、12分。

昨日あたりから見物人が増えて、見物人が多き時間帯は上陸を敬遠しているのか、昨夜にタッピー上陸していたのか？益々見物人は増えそうです。鴨シーの人「昨日なんかウチの入場者よりカモちゃんの見学の人が多かったよ」と、嬉しそうに嘆いておられました。今度の土日の見物人の数が心配だともおっしゃっていました。



<2005年1月27日> 朝 4 時半、横浜を出発。 6 時、鴨川シーワールド前に到着

うっすらと夜も明けかけてきました。

「カモちゃんと日の出」撮影準備OK.

↓



その時、大きな高波が
カモちゃんを襲い海に引
きずり込まれてしまいま
した。

ところが、カモちゃんが
波打ち際で素早い動きで、
縦横に走っています。
顔を出したら、魚をくわ
えていました。↓



砂浜に向かっていたのに
突然の行方不明、いつもの
上陸地点で待つ事にする。
それから待つ事40分、12
時55分、



まず、ポーズを決めて↓

波間から突然カモちゃんが↓



<タマちゃんと同じだ>

カモちゃんを見る中で、今まではタマちゃんとの違いばかりが印象に残っていた。しかし、27日の一日を通じて、カモちゃんもタマちゃんと同じで、厳しい自然の中でたくましく成長しているんだな～。だから水族館にいるゴマフアザラシより、よっぽどタマちゃんに似ていると強く感じた。

一つは体毛、体表の状態↓



タマちゃんも今年の2～3月頃は、こんな状態だった。自然界の中で体毛もくたびれるんだろうな～？

無知な私は、最初は換毛に入って毛が抜け始めているのではないかと思った。今年のタマちゃんは古い毛が抜けた時は、綺麗な新しい毛が生えていて、みごとなゴマ模様を見せてくれた。大丈夫なんだろうかと、心配してしまって鴨シーの担当の課長さんに聞いてしまった。課長さんも熱心に双眼鏡で観察され、「心配ないでしょう、脱毛ありません。」との返事。

なるほど、体表の乾燥が進んできたら、はげたように見えていた部分もだんだんと毛

が起きあがってきて、まだら模様が消えていった。

厳しい自然界にもまれる中で、水族館のアザラシより、体毛も早くくたびれてくるんでしょう

輝いた目、リラックスした目、さまざまに変化する顔の表情、タマちゃんと同じです。↓



タマちゃんも度々、ケガをして血をにじませていましたが、カモちゃんも同じです。↓



<2005年2月3日> 朝 5 時に横浜を出発、 6 時 20 分鴨川着カモちゃんはまだ砂浜にいた。



先週と同じように 6 時 35 分、海へお出かけ ↓



どうせ又、11 時頃だろうと車で待機していた。9 時 40 分、ひょっとしたらと思いゆっくりと海岸に行ってみたら、すっかりカモちゃんは砂浜でリラックスしていた。

風も弱く、日差しも強いためか、カモちゃんの体はすっかり乾いている。体温も上昇しているのだろう。いつもは波から逃げるように波の来ないところを選んでいるが、今日は自分から波が届くところまで、その都度移動する。 波をかぶると、ほんとうに気持ちよさそうだ。 ↓



先週から更に、丸々と太ってきた。本マグロと間違われそう！ ↑

<2005年2月10日>

朝 5 時横浜を出発。自宅を出る時は星空だったが、ベイブリッジを通過するところで雨になった。鴨川へ 6 時半到着。雨は上がっている。海岸に着いたら、砂浜は高波におおわれ、歩道の下コンクリートまで波が打ち上げていた。とてもカモちゃんがいられる状態ではない。

昨夜は 21 時に砂浜へ上陸したらしいが、今朝は激しい雨だったとのこと。カモちゃんが何時に海へ戻ったか、わからない。

11 時 20 分、鴨シーの〇〇さんが海岸に来て「カモちゃんは今朝は何時からいますか?」「エッ!??」「今、そこにいたよ」と〇〇さん。

「あっ、本当だ、いる」、カモちゃんはいつも突然にやってくる。





すぐに砂浜に上陸しようとしたが高波で海へ戻されてしまいます。4～5回は繰り返したでしょうか、途中ですねた姿も高波にもまれて疲れたんだらうか、いつもは一気に駆け上がってくるが途中でへばってしまう。

上陸してからは、2時40分まで3時間砂浜にいたが、疲れている様子だった。

動きの変化は少なかったが、微妙な表情の変化を見せてくれた。

換毛の進行具合は昨年並みかも知れません。

あと2ヶ月もカモちゃんがいたら.....

<2005年2月23日> 春一番

朝5時10分出発、6時30分着。昨夜からカモちゃんはいつもの定位置に上陸していたらしいが、6時10分、学生のマラソンの練習(約10名)の集団に驚き、海へ戻ってしまったそうです。

今日は朝から春一番の突風が吹き荒れ、砂を巻き込み、砂嵐状態。

8時50分、海岸線の端っこの方で一人でいたら目の前にカモちゃん。そして、目の前に上陸!! 「えっ、良いの」と、思いつつカモちゃんとは対面で写真を撮らせてもらおう。人が集まって来だしたので、離れた場所に移動。

カモちゃんも砂嵐が苦手らしい、10時まで上陸していたが、砂嵐を避けて一度も砂が乾いたところには来なかった。それでも耐えられなかったんでしょう。10時過ぎは一度も上陸する事はありませんでした。いつも波に洗われた状態で、体表が乾燥することなかった。

今日は換毛の状態を観察したかったが、濡れている状態ではほとんど変化はなかった。





<2005年3月2日>



4時50分に自宅を出発。6時10分、鴨川着。

駐車場からカモちゃんの上陸場所まで歩いて20分もかかる。歩いている途中で太陽が昇り始めてしまった。



午後2時を過ぎてもまったく動く気配がない。少し退屈になってきてカモちゃんから目を離しておしゃべりをしてしまった。

2時52分、「あ！おしっこをしている。」慌ててカメラを向けてシャッターを押す。↓



おしっこは止まっていた。前回のおしっこは透明だったが、今回は濃い茶色だ、写真を見るとおしっこが出る穴の部分が濡れている、そして、おしっこの流れた後が2本、黄色くなっているのが分かる。地面に茶色のシミが、おしっこの跡だろうか？ どうして濃い茶色なのだろう？

いつもは尾っぽで隠れている肛門が丸見えだ。今回、初公開！

海に入ってからもしばらくの間、波の力を借りて、ゴロゴロ、ゴロゴロ。
換毛期に入り全身がかゆいんでしょうか？。



カラスが来てもゴロゴロ



ビニールのゴミで10分ぐらい遊んだり



さんざん遊んで、この後、2時間の水中睡眠に入る。



<換毛のはじまり>

今年は換毛前の脱毛は見られず、4カ所位の小さなはげている部分があるが、その部分がうっすらと新しい毛が生えてきていた。

<2005年3月8日>

日の出前に着くつもりが寝坊してしまい、6時30分到着。すでに太陽は高く上がっていました。カモちゃんは朝日をあびてリラックス。リラックスしすぎて、お尻の筋肉も緩んだのかな？
7時8分20秒から7時9分7秒の47秒間の出来事（ウンチをしていました。）



7時58分、突然「ガシャ〜ン」、自転車で通りかかった人が転んで、カモちゃんはビックリして海へ飛び込んでしまいました。しかし、10分ほど波と戯れて、すぐに再上陸をしました。

10時40分、今日初めてのオシッコです。 4分後、波と戯れに行ったのもしやと思ったら、戻ってきました。



海へ入っては波の力も借りてゴロゴロして、陸に上がった砂に体をこすりつけてゴロゴロ、体が乾いたら、又、波打ち際へ行ってゴロゴロ。

何回も、何回も、その繰り返しです。その繰り返しの中で、少しずつですが毛が抜けていっているようです。



セキレイが近づいてきました。

↓今日はしつこく近づくので、声を出して威嚇し追っ払ってしまいました。カモメもカモちゃんに興味を持っているようです。↓



←オモチャを見つけました。

すぐに出しましたが、口で突いたりして遊んでいました。



口の中に入れ ↓



防波ブロックの穴をのぞいたり、登ったり、このころから防波ブロックに興味を持ち始めました。



サーファーにもだんだんと興味を示し、接近してゆくようになりました。



<換毛の状態・3月8日>



一見すると一週間前とほとんど変わらないように見えてましたが、首周り、胸から脇の下あたりが、ゆっくりとだが着実に換毛が進んでいます。

先週と比べて、はっきりとした新しい毛がのびてきています。古い毛の下でも新しい毛の準備が出来てきているようです。また、ところどころ小さく毛が抜けたところが広がっています。



<2005年3月15日>

今日がんばって6時前に到着。しかし、水平線に雲がかかっていて太陽が見えない。



6時14分、雲の上から太陽が顔を出しました。



カモちゃんも気持ちよさそうです。



カモちゃんがのんびりと日向ぼっこをしていると、波打ち際を散歩をしていた人がカモちゃんにはお構いなし、どんどんと進んで、すぐ横まで来てしまった。カモちゃんは素早く海へ。

15分位は近くの波打ち際で波に打たれてゴロゴロしていましたが、天津小湊方面へスピードを上げて泳ぎ始めました。



途中で水中睡眠を取ったりして、一時間かかって砂浜の端っこへ、サーファーに混じって波乗りを楽しんでいると思ったら.....

サーファーと遊びながらも5匹の魚を食べていました。



この間、約1時間。食事が終わると、一気にいつもの上陸場所へ。

14時48分、いつもの上陸場所まで戻ってきたんですが、波に打たれてゴロゴロするだけで上陸の気配をみせません。



15時19分、鴨シーの排水路の中へ入ってきました。

流れをふさいだり↓



横へ上陸したり↓



すぐに排水路に戻り



15時23分、そして、排水路を出て行きました。↓

あっ、何か食べた？↓



再度上陸しようとしたましたが、カモメがいたりして諦め、15時45分、天津小湊方面に消えていきました。

<換毛の状態・3月15日> 予想よりゆっくりの様ですが、着実に進んでいます。



<2005年3月24日>あれ～、砂浜がない！

曇りの予報なので日の出も期待できず、のんびりと出発。6時45分、鴨川到着。地元の人から「今日はいないよ」と、声をかけられる。砂浜をのぞいてみると.....砂浜が無い！



カモちゃんが来たらどうするんだろう？



7時0分、カモちゃん登場！

恨めしそうな目で見つめながら、ゴロゴロとした岩の波打ち際を行ったり来たりと始めました。



7時12分、いつもの上陸場所から一寸はずれた砂浜へ↑



一寸違うぞと、1分で水面へ。

岩場はどうだろう？ ↓



やっぱり、ダメだ↓



こんなことを2～3度繰り返していましたが、7時53分、ついに岩によじ登りました。



11分間だけ岩の上でリラックスできましたが、しかし、ここも高波をかぶり波と共に海中へ引きずり込まれてしまいました。

8時5分、今度は岩の間の狭い砂地へ上陸しました。



カモちゃんはいつもの上陸場所に何故こだわるのでしょうか？

一寸移動すれば砂浜が残っているのに、他へ上陸しようとしません。

岩と防波ブロックの間の狭い砂地で↓



防波ブロックに上ったり↓



おりてリラックスしたり↓



10時から、51分間も同じ岩を枕にしてくつろいでいました。↓



岩を超えて海へ↓



岩を超えて砂地へ↓

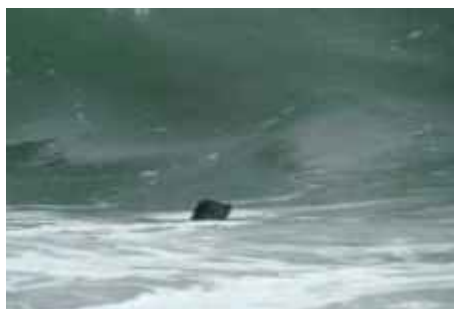


すぐに防波ブロックを登り、目の前まで近づいてくれました。↓



11時56分から小湊方面へ向かったカモちゃん、一度は砂浜に上陸しましたが、すぐに泳ぎだしてしまいました。

水中睡眠に入ってしまったと思ったら、すぐに泳ぎだし、また、水中睡眠。繰り返しながら一時間。砂浜の端っこまで来たらすぐにUターン。同じ事の繰り返しで、14時13分、約2時間で上陸場所まで帰ってきました。



すぐに防波ブロックを上り始め

見物人の直ぐ近くまでやって来ては、人間を観察します。



最後は、下向きのままオシッコをしてしまい↓



オシッコでお腹全体をぬらして、気持ち悪かったのか、そのまま下へ滑り降りて15時44分、海の中へ消えてしまいました。



<2005年3月25日> ついに、遊歩道まで

カモちゃんの人間への接近が、だんだんエスカレートしてきました。ついに人間を押しつけて、遊歩道まで上がってしまいました。



<2005年3月29日>



<2005年4月2日> 換毛期もほぼ終わり

1時間半の睡眠での鴨川行き。安全運転で行ったため、鴨川市の市境へ入ったとたんに日の出になってしまった。カモちゃんの現場に着いた6時は太陽はかなり高くなっていた。

換毛は、ほとんど終わっていましたが、頭から背中にかけて古い毛が少し残っているようで、カモちゃんは盛んに背中を砂にすりつけていました。



6時半、カモちゃんのおしりから液体が勢いよく飛び出し、？と、思ったら下痢気味のウンチでした。急に沢山の魚を食べ過ぎたかな？元気だから大丈夫だね。そのあと、カモちゃんは砂浜を縦に横に駆け回り、排水路に降りたり、はい登ったり、排水路の中でゴミをくわえて大暴れ。、排水路を出たり入ったり、途中で砂浜をかけたりを4回も繰り返しました。

竹棒とのケンカ？をしたり、ブロックに刺さっていた棒を引き抜いたりで、やんちゃぶりを見せてくれました。



竹棒をくわえて放り投げたら →



「ムシュ！」 →



「バシッ！」と、仕返しをされ →



「コノヤロッ！」



「ブロックを上がるのにじゃまだな～」 → 「よっし！」 → 「よっしゃ！」



8時を過ぎた頃からカモちゃんの動きが止まってしまいました。ほとんど背中を向けていて顔を見せてくれません。

土曜日とあって見物人も後を絶たず、常時40～50人位、砂浜にも家族連れが増えてきました。



13時32分、カモちゃんが緊張した様子、
なんだろうと思ったら、沖合を通る船に反応
していました。



13時56分、カラスが飛んできました。
カラスが近づくと「声」を出して威嚇しますが....



カラスは全く無視！



14時27分、今度は
トンビが急接近！これ
にはカモちゃんもビッ
クリして悲鳴をあげた
とか？

のんびりしている
ように見えても、緊
張の連続のようデ
ス。

<カモちゃんの食事>

15時30分、前触れもなくスルスル〜と海の中へ入ってしまいました。10分ほど波打ち際にいましたが、突然泳ぎだし、3分後には大きなシタビラメを口にしていました。その後、連続して5〜6匹の魚を食べていました。この日はシタビラメ、シログチ（イシモチ）が主でした。



食事を終えたカモちゃんは波打ち際までやって来て、
ゴロゴロしたり、背泳ぎ
をしたりしていました。



<2005年4月7日>



カモちゃんもそろそろ旅立ちではないかと、朝4時前に起きて出かけました。カモちゃんは砂浜で待っていてくれましたが、「**ここを離れる理由はないでしょ**」と、言っているようでした。9時頃から小雨がちらついていましたが、10時、雨が強くなったら海に飛び込み、まっしぐら小湊方面へ。

途中、10分の食事（魚2匹）、女の子のサーファーを一寸追いかけて、沖に行って2時間の水中睡眠。

12時半、いつもの上陸場所に向かって泳ぎだし、12時58分、再上陸。



<カモちゃんは軟体動物？> カモちゃんの体ってどうなっているんでしょう？



<カモちゃんとカラス>

カモちゃんの近くには、カラスが良く飛んできます。いつもは一定の距離に近づくと、声をだして威嚇し追っ払いますが、今日のカラスはしつこく、追っ払っても追っ払っても近づきます。

たまりかねたカモちゃん？

追っかけて



飛びかかりました。



カラスはひらりと身をかわし



すぐ近くに着地



これにはカモちゃんも... しかし、この後はカラスもカモちゃんに近づくと、飛んで通り過ぎる事が多くなりました。



<カモちゃんとサーファー>



最近、カモちゃんは食事が終わると、すぐ近くの波打ち際でゴロゴロします。

ゴロゴロしている近くでサーファーが海に入り、泳ぎ始めたところに追っかけ....



すぐに追いつき絡んでいきます。(手に触ったように見えました)



サーファーはバランスを崩し....



カモちゃんはそのまま沖合に行き、水中睡眠に入ってしまった。2時間の水中睡眠の後、鴨シーの前に戻って.....

<カモちゃんブロック登り>



17時15分、鴨シー帰りの人がカモちゃん見物に訪れ、見物人も増えてきました。ブロックの頂上を見つめています。

←「ちょっと、どいてくんない」



「あぶなさそうなのは、いないな」→
「ほんとに、いないか？」↓



「やっばし、止めとこ！」↓

「おお～！、タイプだ」↓



「よっし！」↓

「な～んだ、男と一緒にか」↓

「う～む」

「やっぱり、止～めた」



「ここで休もう」



「こいつ、目障りだな～」



「抜けないや....」



「おや？顔ぶれが変わったな」

「でも、こっちがいいや」



<2005年4月14日>

今日のカモちゃんは元気ハツラツ！、魚を10匹近くは平らげたようです。

昨日までの3日間の様子では、もういなくなる時期が来たんじゃないかと感じましたが、今日の様子は「どうして、いなくならなければいけないの？」と、言っているようでした。しかし、これだけは分かりませんね。サーファーとの関係も、カモちゃんが積極的になっているようです。





<2005年4月21日>

朝5時、鴨川到着。前日からの雨が心配されたが、途中までは小雨がぱらついていたが到着した時には完全にあがっていた。しかし、海は大荒れ。時々、ブロックまで大波が襲う。

カモちゃんの姿は見えない。最近では早朝には西の方面が多いのでぼんやりと眺めていたが、波が波状的に押し寄せ、カモちゃんがいたとしても捜し出せる状況ではない。

6時半、いつもの上陸場所に目をやると、波間に黒い物体が、「カモちゃんだ」砂浜を駆け回ったり、波に揉まれるのを楽しんだり、目つきも輝いて見えた。



7時を過ぎると日も照り、気温も上がりだしたが、高波は更に激しくなってきた。

カモちゃんも少し落ち着きかけたが、暑いせいか波打ち際の近くで、波をかぶって気持ちよさそうにしている。

時折襲う高波の度に海に引きずり込まれ、またすぐに上陸、それを10回以上繰り返した。

11時5分、西の方面へ泳ぎだしてしまった。



11時5分、西の方向へ泳ぎだしたようだが波が高くて姿が確認できない。西の方面には修学旅行か100人以上の集団が海岸で遊んでいる。追っかけないで待つ事にしたら、12時5分、カモちゃんが帰ってきた。



波は更に強くなり、ブロックまで迫っている。こんな時期待できるのが、カモちゃんのブロック登り。期待通り、到着すると早速ブロック登りを始めた。





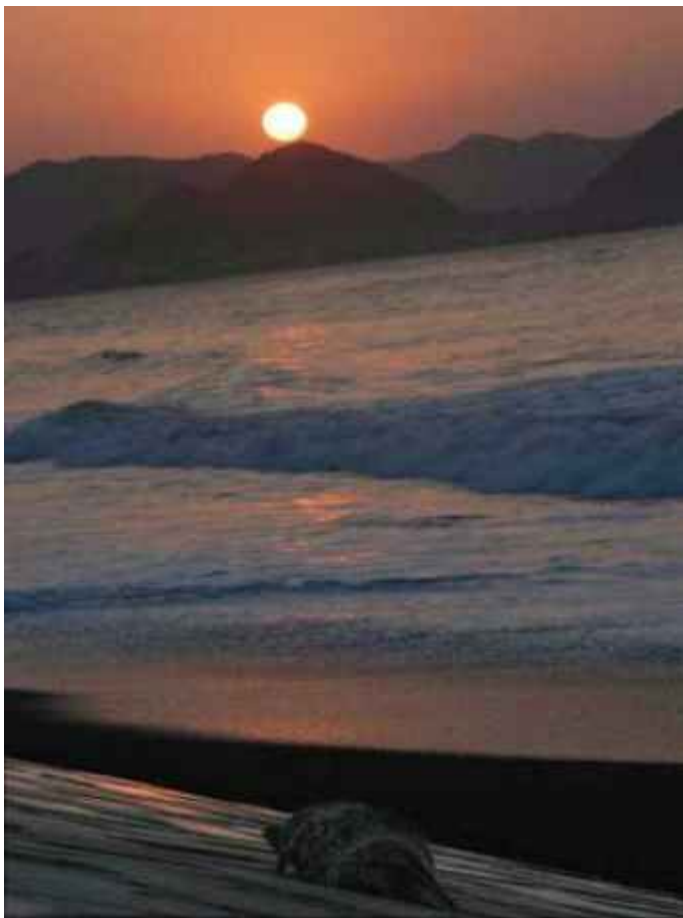
12時30分、コンクリートが熱くなっているせいかすぐに降りてしまい、又、西の方面へ泳ぎだしてしまった。

益々強まった高波のために、姿を確認するのがむずかしく、河口の堤防も高波をかぶり、怖くなってあきらめる。

2時間半ほどで上陸場所へ帰ってきたが、波打ち際で一寸遊んだだけで、今度は東の方面へ泳ぎだした。

15時50分を最後に見失ってしまう。

<2005年4月28日>



朝4時45分鴨川到着、カモちゃん昨夜11時半から上陸中です。カモちゃんも気持ちよさそう。





<今日は久しぶりに遊歩道まで>

今日もカモちゃんは元気いっぱい。ブロックを勢よく登り、歩道の縁石に乗かって得意げです。





<カモちゃん和サーファー>

サーファーとカモちゃんの関係が日々親化しています。最初は近づいて一緒に泳ぐ程度だったんですが、最近では砂浜にいるサーファーに海へ入るように催促するような仕草をしたりするようになりました。下のシーンは一緒に泳いだ後、サーファーが上陸しようとする前に回り込んで、もっと泳ぐように催促したり、それでも砂浜に上がってしまうと、いつまでも見つめて、サーファーが海に戻るのを待っていました。



<カモちゃんの今日の朝食> 7時11分～8時47分



<カモちゃんの今日の昼食> 12時26分～12時53分



<2005年5月3日>連休のカモちゃん・最後のカモちゃん

昨夜の21時半からカモちゃんは砂浜です。そして、朝4時半、朝靄の中にカモちゃんのしっかりしたかたちがそこにありました。



4時34分↑ 4時56分↓



← この日は、お腹がへこんでいるのが目立ちました。



8時20分、海へ入ったカモちゃんが食事に向かうが、連休とあっていつもの食事の場所はサーファーで埋め尽くされている。魚を捕っているのが確認できない。人の多さで魚が何処かへ行ってしまったのだろうか？

カモちゃんは食事を諦めて、遊び相手を物色し始めた。岸边にいる人にも声をかけているようだ。



← 砂浜に咲いていました。



<カモちゃんを調教？>



<その結果？>



<おねだり> 「もっと遊ぼうよ」



「やった～」

10時になると遊び疲れて、水中睡眠2時間以上。

食事もしないで一気にロッキーワールドの前に戻り、12時30分、再上陸。



<カモちゃんの旅立ち> 2005年5月4日22時44分

5月3日、いつもと変わらぬカモちゃんでした。まさかの旅立になってしまいました。

いつもの食事場はサーファーで埋め尽くされ、初めて目にするジェットスキーの迫力と爆音。カモちゃんも連休に入ってからの変化に驚いたのかもしれませんが。

豊富にある美味しい魚ときれいな海、安心して換毛期をすごせる砂浜。そして、遊んでくれるサーファーや海岸の人達。カモちゃんにも良い思い出がたくさん出来たことでしょう。

気が向いたらまた来てね、カモちゃん。

HP「元気でタマちゃん・カモちゃん」 <http://homepage3.nifty.com/yjcp/>
HP「ふじた写真館」 <http://www.geocities.jp/yjcp/>
「タマちゃん掲示板」 <http://8325.teacup.com/fujitayy/bbs>
ブログ「ふじたの写真日記」 <http://pink.ap.teacup.com/fujitayy/>
メールアドレス fujitayy@hotmail.com